

まちのスケッチブック バランスシート

夢をかたちに…あたらしいまちづくり 市政報告 VOL.32

泉佐野市の

ち よ ま つ ひ ろ や す

泉佐野市議会議員 **千代松 大耕** (31歳)



泉佐野市の

バランスシート

私は数年前より、地方自治体会計については、「単年度会計になっているので、どれだけの資産があるのか、また債務残高があるのか非常にわかりにくくなった」と指摘し、企業会計のバランスシートを「一刻も早く作成し、そして公開すべきであると提案してまいりました。その後、泉佐野市におきましては、内部資料として「バランスシート」を作成していましたが、昨年の12月議会におきまして、早く市民の方々にも公表するべきだと質問したところ、今年の2月から泉佐野市のホームページ上で、「泉佐野市のバランスシート」が公開されています。

バランスシートとは

バランスシートとは、企業会計における貸借対照表のことで、地方自治体のバランスシートは、「ある一時点における地方自治体の財政状態を一覧表にしたもの」です。

表1 平成15年度 泉佐野市のバランスシート

(平成16年3月31日 現在)

(単位:千円)

借方	貸方
〔資産の部〕	〔負債の部〕
1. 有形固定資産	1. 固定負債
1. 総務費 5,672,314	1. 地方債 72,730,491
2. 民生費 2,608,834	2. 債務負担行為
3. 衛生費 2,893,879	① 物件の購入等 0
4. 労働費 0	② 債務保証又は損失補償 0
5. 農林水産費 2,432,635	債務負担行為計 0
6. 商工費 80,433	3. 退職給付引当金 6,125,267
7. 土木費 77,737,527	4. その他 0
8. 消防費 3,647,135	固定負債合計 78,856,258
9. 教育費 50,767,222	2. 流動負債
10. その他 10,731	1. 翌年度償還予定額 3,966,804
計 145,851,220	2. 翌年度繰上充用金 2,989,374
(うち土地 65,649,832)	流動負債合計 6,956,178
有形固定資産合計 145,851,220	負債合計 85,812,436
2. 投資等	〔正味資産の部〕
1. 投資及び出資金 858,020	1. 国庫支出金 15,565,377
2. 貸付金 139,906	2. 都道府県支出金 28,206,638
3. 基金	3. 一般財源等 22,656,875
① 特定目的基金 2,971,446	正味資産合計 66,428,890
② 土地開発基金 0	負債・正味資産合計 152,241,326
③ 定額運用基金 40,300	
基金計 3,011,746	
4. 退職手当組合積立金 0	
投資等合計 4,009,672	
3. 流動資産	
1. 現金・預金	
① 財政調整基金 841	
② 減価基金 51,314	
③ 繰上現金 0	
現金・預金計 52,155	
2. 未収金	
① 地方税 2,176,801	
② その他 151,478	
未収金計 2,328,279	
流動資産合計 2,380,434	
資産合計 152,241,326	

注記(補償等)

- ① 物件の購入等に係るもの 890,161千円
- ② 債務保証又は損失補償に係るもの 13,000,000千円
- ③ 利子補給等に係るもの 284,576千円

従来の地方自治体会計にとって最大の欠陥は、「どのくらいの資産を保有しているのか」「どれくらいの債務を抱えているのか」というストック情報の欠落でありました。地方自治体が行行政サービスを行うために提供可能な資産をどのくらい保有しているか、またその見返りとして将来世代の負担となる地方債等の債務をどのくらい負っているかをわかりやすく住民に説明をするという目的が「地方自治体のバランスシート」の導入目的であります。この数年間で大部分の地方自治体がバランスシートの導入を試みています。これは

行財政改革を補助するという位置付けのもので、過去及び将来の地方自治体の財政状況を明らかにして対応策を検討していくためであります。

バランスシートの分析

表1は泉佐野市の平成15年度のバランスシートであります。泉佐野市の総資産は、1,522億4,133万円で、その大半が有形固定資産1,458億5,122万円であります。これは、社会資本整備が進んでいることを表しており、特にその中でも土木費が、777億3,754万円と大きくなっているのは、空港関連事業による連続立体高架事業や駅前再開発事業などを行ってきたからであります。続いて教育費が大きいのは、

教育費の中に社会教育施設(泉の森ホールなど)が含まれているからであります。一方で、将来返済しなければならない借金である地方債は、723億3,049万円であり、これは社会資本整備も進んでいるが、それに対する後年度の負担も大きいということを示しています。

これに対して、将来の備えをしてみると、バランスシートの中の投資等や流動資産の基金の積立状況では、2.投資中の(3)基金の合計額と3.流動資産中の(1)現金・預金の合計額を合計すると30億6,390万円であり、これが地方自治体における貯蓄を意味するものとなります。前述した借金に比べて貯蓄は約24分の1であり、財政状況がかなり逼迫した状態であることがわかります。特に流動性が高い基金の積立(財政調整基金・減債基金)に関していえば、5,216万円しか残っており、ほとんどないに等しい状況です。

バランスシートからは、自主財源の税収の他に、過年度分の未回収の税金があるのがわかります。それは流動資産中の未収金であります。泉佐野市の場合、地方税の未収金が21億7,680万円あり、この未収金は必ず回収されるものはないので、今後、地方税の未収金の状況は厳しく見守る必要があります。

翌年度繰上充用金は、地方自治体会計の中で、の累積赤字額となっており、泉佐野市は29億8,937万円にのぼっており、財政的には非常に悪いことを示しています。

市民一人あたり

市民一人あたりでは(平成16年3月末住民基本台帳人口101,307人より)、有形固定資産は143万9,695円で、土木費は76万7,346円、教育費では50万1,127円となります。また固定負債は77万8,389円で、地方債残高は71万7,922円となります。

市民一人あたりの貯蓄額である2.投資等の(3)の基金計と3.流動資産の(1)現金・預金計の合計額は、3万2,444円となります。流動性の高い流動資産の(1)の現金・預金の合計では、515円となります。一人あたりの貯蓄額に比べて地方債などの借金残高ははるかに大きくなっていることがわかります。

行財政改革の「環」として

バブル景気が崩壊して以降、長引く景気低迷の中にあつて、泉佐野市の税収は大幅に減少し、借金である公債費の一般会計に占める割合は肥大化しています。泉佐野市の財政が危機的な状況にある中では、予算を編成し執行するだけでなく、今後は執行した事業からどれだけの成果が得られたのかをきちんと市民の方々に報告しなければなりません。バランスシートを財政の財務分析や市民の方々へのアカウントビリティに用いることによって、その中から新たな行財政改革が生まれてくると私は考えられています。

5月臨時議会

泉佐野市議会では5月臨時議会が開催され、議会の役員改選が行われました。

私は、今回の改選によって、厚生文教委員会の委員長に就任することになりました。厚生文教委員会とは、教育関係、福祉関係、病院関係の議案や補正予算が付託される常任委員会です。

泉佐野市は現在、中学校における諸問題を抱えており、また財政健全化計画によるさまざまな福祉施策の見直しなどを行っているという大事な時期に、厚生文教委員長を拝命し、この一年間精一杯頑張りたいと改めて気持ちを引き締めなおしているところでもあります。

千代松大耕メールマガジン

「千代松大耕のニュースレター」をはじめました!!

市政や議会の情報をいち早く市民のみなさまに、お伝えするためにメールマガジンをはじめました。
(週に2~3回は、発行しています)

メルマガの登録は、私のホームページ、または下記のアドレスから

ホームページアドレス : <http://www3.ocn.ne.jp/~chiyo51/>
登録ページアドレス : <http://www.mag2.com/m/0000156662.html>

ひとりでも多くの方に登録していただければ幸いです。

*検索サイトで「千代松大耕」と検索していただければ、私のホームページにヒットします。また、携帯電話からは登録できません。

千代松大耕プロフィール

1973.10.3	泉佐野市松原生まれ	1999.4	株式会社 堀場製作所 入社
1986.3	泉佐野市立第一小学校卒業	2000.2	泉佐野市議会議員初当選
1989.3	泉佐野市立佐野中学校卒業	2002.5	泉佐野市議会議員2期目当選
1992.3	同志社香里高等学校卒業	[議会]	
1996.3	同志社大学経済学部卒業	2003.3	予算特別委員長
1998.7	Lincoln University MBA 取得	2003.5	市町村合併検討委員長
2003.3	大阪府立大学大学院修了	2004.5	第61代副議長
2005.3	和歌山大学大学院修了	2005.5	厚生文教委員長

[現在]

- (社) 泉佐野青年会議所理事
- (NPO 法人) 大阪夢づくり協議会理事
- 泉佐野市/バレーボール連盟会長
- 同大アメフト部 OB 会常任理事
- 自由民主党泉佐野支部政務調査会長
- 自由民主党第19 選挙区支部青年部長

連絡先 泉佐野市松原2-5-31
TEL 58-1708
FAX 69-0311

ホームページ <http://www3.ocn.ne.jp/~chiyo51/>
メール chiyoma51@hotmail.com
発行部数累計 392,500部 2005.6第32号

*「まちスケ」のバックナンバーが必要な方は連絡ください。